提 供 日　2026/11/18
タイトル　令和８年度県政世論調査の結果
担　　当　企画部 広報戦略課
連 絡 先　県民のこえ班
TEL 054-221-2244

Well-Being
幸福度日本一の静岡県

令和8年度県政世論調査結果
暮らし向きが「苦しくなっている」人の割合は51.2%で、2.8ポイント減少
主な理由の「毎日の生活費が増えた」が令和5年度から引き続き7割を超える

≪ 令和８年度調査結果の抜粋 ≫

○設問１：暮らし向き（概要報告の設問１）
「苦しくなっている」人の割合は、４年連続でほぼ５割超。主な理由として、「毎日の生活費が増えた」は令和４年度の６割以下から大幅に増加し、４年連続７割を超える。

項　目	4年度	５年度	６年度	７年度	８年度
楽になっている	2.5%	1.9%	2.8%	1.1%	1.7%↑
同じようなもの	49.2%	43.4%	45.0%	42.2%	44.8%↑
苦しくなっている	45.1%	52.7%	49.9%	54.0%	51.2%↓

・苦しくなっている理由（回答は3つまで、上位3位）

項　目	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
毎日の生活費が増えた	57.2%	74.5%	73.5%	74.7%	76.8%↑
給料や収益が増えない、又は減った	56.3%	47.2%	46.2%	48.9%	49.9%↑
税金や保険料の支払いが減らない、又は増えたから	34.8%	34.4%	37.1%	37.5%	38.7%↑

○設問２：日常生活の悩みや不安（概要報告の設問２）
「悩みや不安を感じている」人の割合は、平成23年度以降16年連続で７割超。主な理由として、「自分や家族の健康」は平成20年度以降、19年連続でトップである。

項　目	H23年度	～	6年度	7年度	8年度
悩みや不安を感じている	76.9%	～	76.5%	77.4%	76.0%↓

・悩みや不安の内容（複数回答可、上位5位）

項　目	H20年度	～	6年度	7年度	8年度
自分や家族の健康	60.1%	～	66.5%	64.9%	61.9%↓
今後の生活費の見通し	52.0%	～	56.0%	57.0%	57.5%↑
老後の生活設計	57.4%	～	59.0%	57.9%	56.6%↓
自分や家族の生活上の問題	37.8%	～	36.4%	38.6%	35.4%↓
台風や地震などの災害	48.3%	～	35.2%	35.4%	31.7%↓

≪ 令和8年度調査の概要 ≫

区　分	内　　容
目　的	県民の生活実感や県政への関心等を把握し、県政推進のための基礎的な資料とする
開始年度	昭和32年度
対　象	選挙人名簿から県内在住の満18歳以上の県民（無作為抽出）
対象数	3,000人
調査方法	設問を郵送配布（回答：郵送又はＷＥＢ） 回収数（率）1,608（53.6%）
調査時期	令和８年６月９日～６月29日
設　問	基本調査（例年実施）、課題調査（単年）　計 35問

詳細は県政世論調査ホームページをご覧ください。
ホームページはこちら↓
https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/pr/kenseiyoron/index.html